

職業訓練Ⅱ類（木材加工系） 専門問題 出題例

【出題内容】

択一式及び記述式で120分／職業訓練（該当系）の基礎的専門知識に関するもの

【問題構成】

2部構成

- 1 択一式問題 20問出題、20問すべて解答
- 2 記述式問題 5問出題、3問選択して解答

【出題例】

- 1 択一式問題

<例題>

家具の構造と調整に関する記述として、次のうち誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 枠組みのガラス戸は、ガラスが割れたときに交換できる構造とする。
- 2 フラッシュパネルでは、接合部や金具の取り付け位置に心材を入れる。
- 3 すり栈の引出の仕込み（はめ込み）調整では、棚口やすり栈を削る。
- 4 小いすの前脚上端と幕板のほぞ接合には、二方胴付きほぞよりも、三方胴付きほぞの方が適している。
- 5 上げ底式の引出において、底穴用の小穴溝には、一般的に組み立て時に接着材をつけない。

（正答 3）

- 2 記述式問題

<例題>

この歯の切削機構と形状について、縦びきと横びきの違いを300字程度で述べ、さらにそれぞれの形状の違いを図で示しなさい。

（解答例省略）